

NEWS RELEASE

【新製品】エマージェンシー・ストレッチャーを発売 ～医療スタッフの使い勝手を向上～

パラマウントベッド株式会社(東京都江東区、代表取締役社長:木村恭介)は2014年7月1日、主に医療施設等において救急搬送と初期診療に対応するエマージェンシー・ストレッチャー「KK-8000 シリーズ」を発売します。

「KK-8000 シリーズ」は、搬送のほか診察・処置、X線撮影等が行え、救急医療の幅広いニーズに対応するストレッチャーです。当社従来品に比べ使い勝手を向上しました。

高さ調節ペダルの数を増やし、高さ下げ動作とキャスターロック解除を行うペダルの操作性を向上。また、直進性が向上するセンターホイールシステムや、4輪のロック/解除と直進のON/OFFが1カ所の操作で同時に行えるトータルロックシステムを採用し、走行性にも配慮しました。

ラインアップは、回転式のトランスファーボードを搭載したタイプ1機種と、折りたたみ式のサイドレールを搭載したタイプ2機種の計3機種。「トランスファーボード」は、転落予防用のサイドレールが、患者を移乗させるときにはベッドと水平にすることで「橋渡し」として機能し、スタッフの負担を軽減します。また、水平位置に固定もできるので、処置などの際に患者の腕を乗せる上肢台としても使用可能です。

付属品として酸素ボンベホルダーやハルンバッグフックを標準装備、使いやすさを追求しました。

販売目標は年間200台。価格はオープン。主な特長や仕様は別紙のとおりです。



本件に関するお問い合わせ先
パラマウントベッド(株) 広報部
TEL: 03-3648-1111 FAX: 03-3648-5781

[主な製品特長]

1. X線テレビ撮影／写真撮影に対応

- ・ ボトムはX線を透過する材質を採用。ボトムの下が大きく空いているので、Cアーム※¹によるX線テレビ撮影に対応します。カセットトレイ※²を搭載しX線写真撮影に対応する機種もあります。
- ※¹ Cアームの外形寸法はメーカーによって異なりますので使用できない場合があります。
- ※² レントゲン写真で用いるフィルムの固定枠を収めるトレイ。

2. 操作性・走行性に配慮した様々な工夫

- ・ 従来品では足側1ヵ所に設置されていた高さ調節ペダルを左右 2 ヵ所に設置。また、高さ下げ動作やキャスターロックの解除が、操作ペダルを足の甲で上げるのではなく踏むことで行えるようになり、操作性が向上しました。
- ・ ベッド中央に**センターホイール**を装備。キャスター操作ペダルを踏み込むとセンターホイールが接地して直進性が向上します。
- ・ **トータルロックシステム**を搭載。キャスター操作ペダルいずれか1ヵ所を操作することで、4 輪すべてのロック／解除やセンターホイールの ON／OFF を行うことができます。

3. 移乗をサポートする回転式の「トランスファーボード」 (KK - 8020B)

- ・ 移乗する際には、ベッドとの橋渡しとして機能します。搬送時には有効高さ 24cm のベッドサイドレールとして使用可能です。また、水平位置にも固定できるので、上肢台としても使用できます。



トランスファーボード

4. 豊富なオプション

- ・ 500リットル(直径9.5cm～11.5cm)の酸素ボンベが格納できる酸素ボンベホルダーと、目的に合った位置にハルンバッグ(尿袋)などを取り付けられるフックが付属します。
- ・ 別売のIVポール、記録台付フットボード、上肢台※³ が取り付けられます。
- ※³ 上肢台は折りたたみサイドレールタイプにのみ取り付け可能。

機種構成

トランスファーボードタイプ



製品コード	価格	カセットトレイ
KK-8020B	オープン	搭載なし

折りたたみサイドレールタイプ



製品コード	価格	カセットトレイ
KK-8120B	オープン	搭載なし
KK-8140B	オープン	搭載あり

※記載されている情報は発表日現在のものです。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。